

美野里ハイタウン通信 2

2003年11月24日



きのうは寒かったですね。

ポーペンは今シーズン初めてトックリセーターを着て、マフラーもして出かけました。みなさんもカゼには気をつけてくださいね。

沖田さんに聞きました

11月16日のお掃除に、突然現れた、映像ディレクターの沖田さん。美野里ハイタウンを取材中の沖田さんを逆取材しました!!

ポーペン(ボ) そもそもどうしてここに来たんですか?

沖田さん(沖) 僕、1-306の渡辺さんの友人なんです。彼から、今回の、2月に立ち退きとか、いろいろ聞いて、それで心配になって見に来たのが最初です。

ボ 来てみて、どうでしたか?

沖 なんとなく、なつかしい感じがしましたね。木があって、僕が小さい頃の団地のイメージで...

ボ 沖田さんも団地に住んでいた?

沖 いえ、一戸建の借家なんですけど。近くの山側に団地があって、あんな高いところに住んでみたいなあ、とか、鉄筋コンクリートみたいなものに、あこがれていたんですよ。それを思い出しました。

ボ どういう取材をするのですか?



沖田さんは、こんな人

名前: 沖田 英史 (なでふみ)

通称: 沖ちゃん

ピンボケディレクター
ですあ。ハハハ...

出身地:

静岡県

性格:

O型・射手座

悩み: 頭頂部が
うすくなってきたこと。

カメラが重いのに
体力に自信がない...

は、NGOとかNPOって何?
は、次号に延期しました。

沖 この前の掃除の時、大勢集まっていたね、ポーペンさんは

いなかったけど(笑)。いろいろな、ひとりひとり人生というか、家族の歴史と、この団地の暮らしが結びついているわけですよ。いろいろなことが起きているけど、そういう現実と、住民のみなさんの思いをね、できるだけ記録として残したいですね。ひとつの“まち”が消えようとしているんですから。

ボ テレビで放送されるのですか?

沖 まだわかりません。インターネットという方法もあるし。ドキュメンタリーとして、取材、撮影させていただきま。

● 沖田さんの取材に(ボ)がくっついていて、いっしょにお話を聞かせてもらうこともあると思います。よろしくお願いたします。旅猫通信社 070-5574-9942(小川)